

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月11日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社琉球銀行

コード番号 8399 URL <http://www.ryugin.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 大城 勇夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長

(氏名) 石川 眞一

TEL 098-866-1212

四半期報告書提出予定日 平成21年11月27日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 ー

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	20,585	△1.7	4,560	210.8	2,893	119.3
20年9月中間期	20,944	△3.6	1,467	△63.4	1,319	△41.8

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
21年9月中間期	73.71	65.36
20年9月中間期	33.62	29.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	1,590,480	85,492	5.3	1,987.64	10.47
21年3月期	1,543,475	80,380	5.1	1,861.13	9.81

(参考) 自己資本 21年9月中間期 84,024百万円 21年3月期 79,171百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	8.00	8.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注2)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	△2.0	7,000	308.4	4,700	42.6	117.44

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

〔（注）詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他 をご覧ください。〕

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	21年9月中間期	39,308,470株	21年3月期	39,308,470株
② 期末自己株式数	21年9月中間期	53,681株	21年3月期	51,910株
③ 期中平均株式数（中間期）	21年9月中間期	39,255,325株	20年9月中間期	39,260,889株

（個別業績の概要）

1. 平成22年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	19,601	△1.7	3,916	121.6	2,760	96.3
20年9月中間期	19,948	△3.3	1,767	△54.3	1,406	△37.2

	1株当たり中間純利益
	円 銭
21年9月中間期	70.32
20年9月中間期	35.82

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 （国内基準）
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	1,586,293	83,301	5.3	1,968.81	10.29
21年3月期	1,538,924	78,562	5.1	1,845.73	9.66

（参考）自己資本 21年9月中間期 83,301百万円 21年3月期 78,562百万円

（注1）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

（注2）「単体自己資本比率（国内基準）」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

2. 平成22年3月期の個別業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	△2.0	6,500	369.7	4,600	37.4	114.87

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、当第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
第1種優先株式					
21年3月期	-	-	-	75.00	75.00
22年3月期	-	-	-	-	-
22年3月期 (予想)	-	-	-	75.00	75.00

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

平成22年3月期第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)の国内経済は、雇用情勢が悪化する中、在庫調整の一巡や政府の経済対策の効果、対外経済環境の改善などにより持ち直しの動きがみられました。

沖縄県経済は、政府の経済対策の下支え効果が一部でみられたものの、観光が国内景気低迷の影響から弱い動きを続け、消費は消費者の節約意識の高まりから弱含み、建設も企業の建設投資の減少から引き続き弱含んだことから、後退の動きを続けました。

このような環境のもと、当行は、年度の経営目標として「公的資金の完済を目指した利益確保と収益基盤の強化」を掲げ、質・量の充実を意識しつつ、平成19年度を初年度とする中期経営計画「CHALLENGE 51」に沿って、営業チャネルの拡大、中小企業向けローン、預金・預かり資産販売などに取り組みました。

営業チャネルの拡大については、県内4カ所の住宅ローンセンター、ローンプラザをローンセンターに改称し、住宅ローンや個人ローンの相談から契約までの手続きをワンストップで取り扱える体制へと機能を強化しました。また、インターネットによる住宅ローン相談業務を開始し、お客さまの多様なニーズにマッチしたチャネル戦略を実施しました。

中小企業向けローンについては、大型トラック・クレーンや測量機器などの動産を担保とした融資により、不動産を十分に持たない中小企業の皆さまへの資金調達を支援しました。また、厳しい経済環境が続くなか、前期に引き続き、緊急保証制度に積極的に取り組み、中小企業者の資金繰りを支援しました。

預金・預かり資産販売については、新たに4種類の定期預金を発売したほか、生命保険商品では、これまでの一時払商品に加え、平準払商品の取り扱いを開始したほか、法人向けの生命保険商品も発売し、お客さまのさまざまなニーズに応えました。

平成22年3月期第2四半期連結累計期間の業績については以下の通りとなりました。

当第2四半期連結累計期間の経常収益は、貸出金の増加により貸出金利息が増加し、また、有価証券の増加および利回りの改善により有価証券利息・配当金が増加しましたが、投資信託の売却が市況の低迷により伸び悩み、役務収益が減少したことなどから、前年同期を3億59百万円下回る205億85百万円となりました。

一方、経常費用は、預金利息が減少したこと、貸出資産健全化の進展により貸出金償却が減少したこと、前年同期に発生した金融市場混乱の反動から国債等債券償却が減少したことなどにより、前年同期を34億52百万円下回る160億25百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期を30億93百万円上回る45億60百万円、中間純利益は前年同期を15億74百万円上回る28億93百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は前連結会計年度末比470億円増加の1兆5,904億円となりました。純資産は前連結会計年度末比51億円増加の854億円となりました。

主要勘定としては、預金は、個人・法人・公金預金ともに増加したことで、前連結会計年度末比473億円増加の1兆4,639億円となりました。貸出金は、例年の季節的な資金需要の変動の影響で建設業向け貸出など法人向け貸出は減少しましたが、個人、地公体向け貸出が増加したことにより前期末比80億円増加の1兆1,912億円となりました。有価証券残高は、国債等の積み増しにより、前期末比397億円増加の2,824億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月14日に平成22年3月通期の業績予想を公表していますが、資金利益が当初予想を上回る見込みとなったこと、与信関係費用が当初予想を下回る見込みとなったことなどから、平成22年3月通期の業績予想を上方修正します。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項なし。

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項なし。

5. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末にかかる 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	29,278	26,338
コールローン及び買入手形	21,595	21,811
買入金銭債権	1,578	1,825
商品有価証券	2	1
金銭の信託	2,996	2,996
有価証券	282,458	242,719
貸出金	1,191,271	1,183,233
外国為替	667	671
その他資産	21,014	19,323
有形固定資産	19,587	19,896
無形固定資産	1,952	2,225
繰延税金資産	15,434	18,893
支払承諾見返	11,855	12,272
貸倒引当金	△9,212	△8,734
資産の部合計	1,590,480	1,543,475
負債の部		
預金	1,463,949	1,416,555
借入金	1,976	2,356
外国為替	76	110
社債	10,000	10,000
信託勘定借	3	3
その他負債	11,979	16,532
賞与引当金	429	432
退職給付引当金	1,267	1,270
役員退職慰労引当金	188	262
睡眠預金払戻損失引当金	62	75
偶発損失引当金	122	144
再評価に係る繰延税金負債	3,077	3,077
支払承諾	11,855	12,272
負債の部合計	1,504,987	1,463,095
純資産の部		
資本金	54,127	54,127
資本剰余金	10,043	10,043
利益剰余金	19,359	16,869
自己株式	△98	△96
株主資本合計	83,431	80,943
その他有価証券評価差額金	△243	△2,651
繰延ヘッジ損益	1	24
土地再評価差額金	834	834
評価・換算差額等合計	592	△1,791
少数株主持分	1,468	1,228
純資産の部合計	85,492	80,380
負債及び純資産の部合計	1,590,480	1,543,475

(2) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	20,944	20,585
資金運用収益	16,891	16,664
(うち貸出金利息)	14,875	14,997
(うち有価証券利息配当金)	1,175	1,487
信託報酬	0	0
役務取引等収益	3,383	3,131
その他業務収益	270	284
その他経常収益	398	504
経常費用	19,477	16,025
資金調達費用	3,115	2,183
(うち預金利息)	2,965	2,045
役務取引等費用	1,237	1,222
その他業務費用	821	82
営業経費	11,180	10,961
その他経常費用	3,122	1,573
経常利益	1,467	4,560
特別利益	252	733
償却債権取立益	252	733
特別損失	39	22
固定資産処分損	32	14
減損損失	6	7
税金等調整前中間純利益	1,679	5,272
法人税、住民税及び事業税	225	256
法人税等調整額	485	1,880
法人税等合計	710	2,136
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△351	241
中間純利益	1,319	2,893

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	54,127	54,127
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	54,127	54,127
資本剰余金		
前期末残高	10,004	10,043
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	10,004	10,043
利益剰余金		
前期末残高	13,477	16,869
当中間期変動額		
剰余金の配当	△403	△403
中間純利益	1,319	2,893
土地再評価差額金の取崩	0	0
当中間期変動額合計	916	2,490
当中間期末残高	14,393	19,359
自己株式		
前期末残高	△92	△96
当中間期変動額		
自己株式の取得	△2	△1
当中間期変動額合計	△2	△1
当中間期末残高	△94	△98
株主資本合計		
前期末残高	77,516	80,943
当中間期変動額		
剰余金の配当	△403	△403
中間純利益	1,319	2,893
土地再評価差額金の取崩	0	0
自己株式の取得	△2	△1
当中間期変動額合計	914	2,488
当中間期末残高	78,431	83,431

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△4,716	△2,651
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△615	2,407
当中間期変動額合計	△615	2,407
当中間期末残高	△5,332	△243
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	30	24
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△107	△23
当中間期変動額合計	△107	△23
当中間期末残高	△76	1
土地再評価差額金		
前期末残高	835	834
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△0	△0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	834	834
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△3,850	△1,791
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△723	2,384
当中間期変動額合計	△723	2,384
当中間期末残高	△4,574	592
少数株主持分		
前期末残高	2,039	1,228
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△355	240
当中間期変動額合計	△355	240
当中間期末残高	1,684	1,468
純資産合計		
前期末残高	75,705	80,380
当中間期変動額		
剰余金の配当	△403	△403
中間純利益	1,319	2,893
土地再評価差額金の取崩	0	0
自己株式の取得	△2	△1
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△1,078	2,624
当中間期変動額合計	△164	5,112
当中間期末残高	75,541	85,492

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,679	5,272
減価償却費	870	891
減損損失	6	7
持分法による投資損益（△は益）	△3	△4
貸倒引当金の増減（△）	△472	478
賞与引当金の増減額（△は減少）	7	△2
退職給付引当金の増減額（△は減少）	112	△3
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	16	△74
睡眠預金払戻損失引当金の増減（△）	6	△12
偶発損失引当金の増減（△）	72	△22
資金運用収益	△16,891	△16,664
資金調達費用	3,115	2,183
有価証券関係損益（△）	855	44
為替差損益（△は益）	△33	261
固定資産処分損益（△は益）	30	12
商品有価証券の純増（△）減	5	△1
貸出金の純増（△）減	8,909	△8,037
預金の純増減（△）	△22,751	47,393
借入金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△）	△812	△380
預け金（日銀預け金を除く）の純増（△）減	131	△85
コールローン等の純増（△）減	46,928	472
外国為替（資産）の純増（△）減	△326	3
外国為替（負債）の純増減（△）	21	△34
信託勘定借の純増減（△）	△15	0
資金運用による収入	16,951	16,818
資金調達による支出	△2,558	△1,881
その他	△49	△1,233
小計	35,807	45,399
法人税等の支払額	△114	△187
営業活動によるキャッシュ・フロー	35,692	45,212
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△86,895	△91,937
有価証券の売却による収入	18,194	24,845
有価証券の償還による収入	34,121	25,528
有形固定資産の取得による支出	△176	△171
無形固定資産の取得による支出	△147	△174
有形固定資産の売却による収入	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,903	△41,908
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△403	△403
少数株主への配当金の支払額	△1	△1
自己株式の取得による支出	△2	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△407	△407
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	△41
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	397	2,854
現金及び現金同等物の期首残高	27,676	25,804
現金及び現金同等物の中間期末残高	28,074	28,658

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし。

(6) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

連結会社は銀行業以外に一部でクレジットカード等の事業を営んでおりますが、それらの事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

所在地別セグメント情報

全セグメントの所在地は国内のため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

国際業務経常収益

国際業務経常収益が、連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

6. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間会計期末 (平成21年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	29,247	26,304
コールローン	21,595	21,811
買入金銭債権	1,578	1,825
商品有価証券	2	1
金銭の信託	2,996	2,996
有価証券	282,410	242,526
貸出金	1,191,618	1,183,386
外国為替	667	671
その他資産	15,021	13,342
有形固定資産	19,549	19,857
無形固定資産	1,949	2,222
繰延税金資産	14,370	17,792
支払承諾見返	11,779	12,196
貸倒引当金	△6,494	△6,010
資産の部合計	1,586,293	1,538,924
負債の部		
預金	1,468,339	1,420,442
借入金	561	611
外国為替	76	110
社債	10,000	10,000
信託勘定借	3	3
その他負債	7,178	11,828
未払法人税等	78	72
その他の負債	7,100	11,756
賞与引当金	398	399
退職給付引当金	1,203	1,208
役員退職慰労引当金	188	262
睡眠預金払戻損失引当金	62	75
偶発損失引当金	122	144
再評価に係る繰延税金負債	3,077	3,077
支払承諾	11,779	12,196
負債の部合計	1,502,992	1,460,362

(単位：百万円)

	当中間会計期末 (平成21年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
資本金	54,127	54,127
資本剰余金	10,000	10,000
資本準備金	10,000	10,000
利益剰余金	18,664	16,307
利益準備金	372	291
その他利益剰余金	18,292	16,015
優先株式消却積立金	9,464	9,464
繰越利益剰余金	8,827	6,551
自己株式	△83	△81
株主資本合計	82,708	80,352
その他有価証券評価差額金	△242	△2,649
繰延ヘッジ損益	1	24
土地再評価差額金	834	834
評価・換算差額等合計	593	△1,790
純資産の部合計	83,301	78,562
負債及び純資産の部合計	1,586,293	1,538,924

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	19,948	19,601
資金運用収益	16,648	16,409
(うち貸出金利息)	14,639	14,748
(うち有価証券利息配当金)	1,170	1,481
信託報酬	0	0
役務取引等収益	2,683	2,472
その他業務収益	270	284
その他経常収益	345	435
経常費用	18,180	15,685
資金調達費用	3,092	2,169
(うち預金利息)	2,971	2,048
役務取引等費用	1,486	1,497
その他業務費用	821	82
営業経費	10,765	10,565
その他経常費用	2,015	1,370
経常利益	1,767	3,916
特別利益	335	723
特別損失	39	22
税引前中間純利益	2,063	4,617
法人税、住民税及び事業税	13	13
法人税等調整額	643	1,843
法人税等合計	656	1,857
中間純利益	1,406	2,760

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	54,127	54,127
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	54,127	54,127
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	10,000	10,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	10,000	10,000
資本剰余金合計		
前期末残高	10,000	10,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	10,000	10,000
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	210	291
当中間期変動額		
剰余金の配当	80	80
当中間期変動額合計	80	80
当中間期末残高	291	372
その他利益剰余金		
優先株式消却積立金		
前期末残高	9,464	9,464
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	9,464	9,464
繰越利益剰余金		
前期末残高	3,689	6,551
当中間期変動額		
剰余金の配当	△484	△484
中間純利益	1,406	2,760
土地再評価差額金の取崩	0	0
当中間期変動額合計	921	2,276
当中間期末残高	4,610	8,827

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
利益剰余金合計		
前期末残高	13,364	16,307
当中間期変動額		
剰余金の配当	△404	△404
中間純利益	1,406	2,760
土地再評価差額金の取崩	0	0
当中間期変動額合計	1,002	2,357
当中間期末残高	14,366	18,664
自己株式		
前期末残高	△76	△81
当中間期変動額		
自己株式の取得	△2	△1
当中間期変動額合計	△2	△1
当中間期末残高	△78	△83
株主資本合計		
前期末残高	77,414	80,352
当中間期変動額		
剰余金の配当	△404	△404
中間純利益	1,406	2,760
自己株式の取得	△2	△1
土地再評価差額金の取崩	0	0
当中間期変動額合計	1,000	2,355
当中間期末残高	78,415	82,708

（単位：百万円）

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△4,717	△2,649
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△615	2,407
当中間期変動額合計	△615	2,407
当中間期末残高	△5,333	△242
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	30	24
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△107	△23
当中間期変動額合計	△107	△23
当中間期末残高	△76	1
土地再評価差額金		
前期末残高	835	834
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△0	△0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	834	834
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△3,851	△1,790
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△723	2,383
当中間期変動額合計	△723	2,383
当中間期末残高	△4,574	593
純資産合計		
前期末残高	73,563	78,562
当中間期変動額		
剰余金の配当	△404	△404
中間純利益	1,406	2,760
自己株式の取得	△2	△1
土地再評価差額金の取崩	0	0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△723	2,383
当中間期変動額合計	277	4,739
当中間期末残高	73,840	83,301

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし。